

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		住民記録管理事務		課名	市民課	事業No.	55
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する			
	分野別計画			飯田市行政事務DX推進方針			
法令・例規等			住民基本台帳法、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律				
			飯田市個人番号の利用等に関する条例				
事業目的	対象	住基システム、住基ネットワークシステム及びマイナンバー制度に関する事務					
	意図	住民基本台帳システム及び住基ネットワークシステムの適切な管理運用並びにマイナンバー制度の適切な管理運用を通じた市民サービスの提供					

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードの円滑な交付を実施しました。</li> <li>・社会保障・税番号制度に関する住民への周知及びその円滑な運用に努めました。</li> <li>・商業施設、確定申告会場及び住民税申告会場にて、マイナンバーカードの出張申請受付を実施しました。</li> <li>・住民基本台帳を適正に管理し、その情報を基に人口統計を作成、公表しました。</li> <li>・住基ネットワークシステムの適正な管理を行いました。</li> <li>・基幹系システムの更新に伴い、住基システムも更新しました。</li> </ul>	会計年度任用職員人件費		4,708
会議・研修会旅費			0	
消耗品費			564	
印刷製本費			350	
通信運搬費			317	
システム保守業務委託料			1,096	
情報処理業務委託料			1,346	
個人番号カード関連事務等委任交付金			32,543	
その他の経費			249	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			転入届	件	2,500	1,957				
転居届	件	2,200	1,991							
転出届	件	2,500	2,284							
世帯変更届	件	1,000	502							
住民票職権記載等	件	4,000	3,885							
個人番号カード交付枚数	枚	4,000	13,398							

3年度決算(千円)	予算額		52,111	特定財源内訳及び補正事項					
	決算額		41,173	(国)個人番号カード交付事務補助金(10/10) 38,039千円					
	財源の状況	国庫支出金	38,446	(国)中長期在留者居住地届出等事務委託交付金(10/10) 407千円					
		県支出金	0	(そ)住民票手数料 1,016千円					
		地方債	0	(そ)印鑑等諸証明手数料 1,693千円					
		その他	2,727	(そ)個人番号カード再交付手数料 18千円					
一般財源		0	3→4 繰越明許費 4,400千円						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	3	2	1	3	5,349	4,708	会計年度任用職員人件費
2	1	2	3	2	10	1	2,492	2,100	住民記録費
3	1	2	3	2	10	2	1,611	1,016	住民基本台帳ネットワーク事業費
4	1	2	3	2	10	4	42,659	33,349	社会保障・税番号制度事業費
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種行政サービスの基礎となる住民記録を適時的確に維持、管理できるよう引き続き取組を進めます。</li> <li>・マイナンバーカードの利便性、活用方法への理解が低く、取得に対する手間を惜しむ傾向にあります。一方、出張申請など申請者の手間を省く方法による受付は一定のニーズがあります。</li> </ul>								
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確な住民異動届出受付、適時的確な異動入力が行えるよう、自治振興センターを含め職員資質の向上を図ります。</li> <li>・マイナンバーカードの出張申請及びマイナンバーカードの有用性について広報を実施します。</li> <li>・マイナンバーカードを利用するコンビニ交付及び書かない窓口申請システムを導入します。</li> </ul>								
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳を正確に維持管理するとともに、住基ネットワークシステムの適切な保守運用を行います。</li> <li>・個人番号の適切な管理、マイナンバーカード交付事務の円滑な執行に努めます。地区等によるマイナンバーカードの出張申請を行います。コンビニ交付と併せて有用性の広報をします。書かない窓口申請システムの運用を検討し導入します。</li> </ul>								